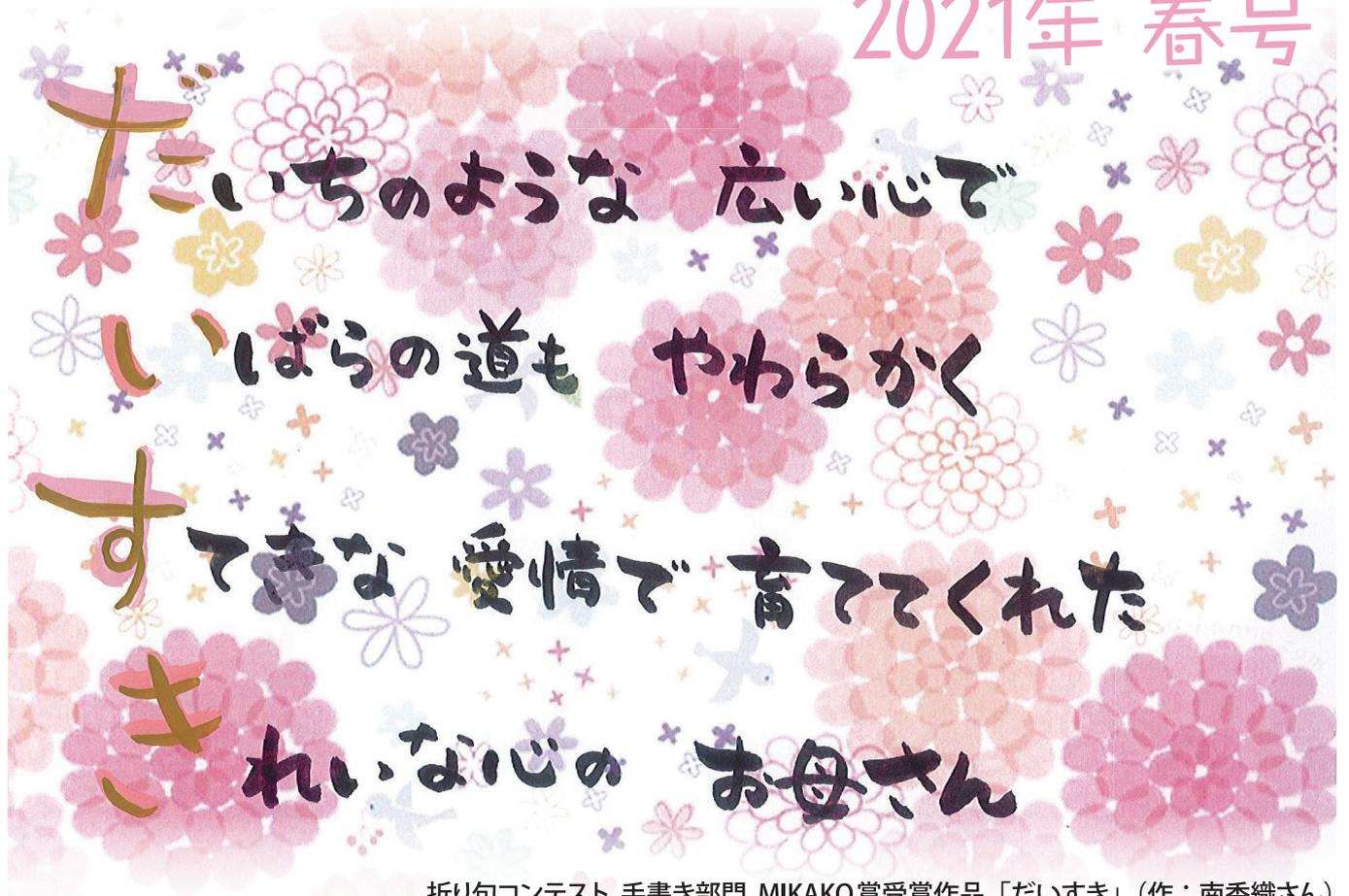


ココロやカラダにお悩み・不安のある方の長期就労を応援する情報誌『いこう』

いこう IKOU!

2021年 春号



折り句コンテスト 手書き部門 MIKAKO賞受賞作品「だいすき」(作:南香織さん)

【巻頭特集】

創意工夫が作り出すあらたな障がい者雇用の形と照らし出されるネクストステージ

山九グループ特例子会社

(株)サンキュウ・ウィズ 代表取締役社長 湯本憲三氏インタビュー

就労支援の「人」

早稲田大学 人間科学学術院 教授 岩崎香氏

いこう!就労移行支援事業所へ

利用者本人とそのご家族を温かく包むーアフレッシュいわき

折り句コンテスト結果発表



一般社団法人社会福祉支援研究機構

SSO

創意工夫が作り出す あらたな障がい者雇用の形と 照らし出されるネクストステージ

山九グループ特例子会社※ 株式会社サンキュウ・ウィズ

代表取締役社長 湯本憲三氏インタビュー

※企業が障がい者の雇用を促進する目的でつくる子会社のこと。

世界的な大手総合物流企業の山九株式会社の特例子会社である株式会社サンキュウ・ウィズ（以下、サンキュウ・ウィズ）。同社の特徴としては、社員における精神障がい者の割合が大きいということと、彼らの定着率が極めて高いということが挙げられます。今回は、このポイントを主題に据えて、サンキュウ・ウィズの取組みについて、湯本憲三代表取締役社長にインタビュー形式でお話を伺いました。

サンキュウ・ウィズの成り立ちについて教えてください。

「人を大切に」を基本とし、健常者・障がい者の区別なく、雇用を通じて社会に貢献できる社会を目指すことが山九グループの使命です。当社は、この基本方針の下、「地域社会に密着した企業として、障がい者が、生き甲斐をもって働ける職場の創出、かつ自立への支援」を目的として、2007年に設立されました。当社では、障がい者の個性を活かし、健常者と障がい者が各々の能力に応じた、分け隔てなく仕事を行う場を通じて、お互

いが幸せになるような社会を目指しています。

一般的な特例子会社と比較して、サンキュウ・ウィズでは精神障がいの方が多いとのことですが、その理由を教えてください。

設立当時は身体障がいと知的障がいの方が多くいました。当社は東京都勝どきの本社営業所と福岡県の北九州営業所、長崎県の平戸営業所の3事業所で展開しているのですが、本社営業所において、2013年から「PC事業」が始まりました。ここでの業務が精神障がいを持った方ととても良くマッチしたのです。当該業務を拡大していく中で彼らの割合が増え、現在では約半数を占めるまでになったのです。

PC事業部の業務について詳しく教えてください。

PC事業部では山九グループで使用するパソコンの初期導入のための設定作業から、代替した古いパソコンのデータ消去、リユース・リサイクルまでを行っています。これらの作業は管理者に依存することなく、障がいを持った社員が

手順書に従って行っており、例えばキッティング（PCのセットアップ作業）では、約1万5千台ノーマス・ノークレームであるなど、その業務の品質は親会社である山九及びグループ会社内でも高く評価されています。なお、パソコンのキッティングやデータ消去は、従来は健常者の社員が実施していました。

株式会社サンキュウ・ウィズ
代表取締役社長

湯本憲三

山九(株)で主に人事労政部門に在籍し、東日本、首都圏エリア等を経て2016年4月より現職。障がい者の可能性を信じ、職域の拡大に挑み障がい者とともに事業運営を進めている。



直近3年の退職者0 (PC事業部)

本社営業所

サンキュウ・ウィズ (本社営業所) の雇用拡大と職域拡大への取組み<年表>

2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

事業所サポート事業

清掃業務

シュレッダー業務

事務補助業務

包装・箱詰業務

用紙補給巡回サービス

事業の拡大

PC (パソコン) 事業

スキャニング (紙文書の電子化)

PC データ消去

PC リユース・リサイクル

PC キットング (セットアップ)

PDF のエクセル変換

iPhone キットング

PC事業の次は、
カフェ事業を開始!



PC 事業部の作業風景



データ消去作業



パソコンのキットング作業



PDF のエクセル化作業

業務遂行の鍵となると共に、定着率にも大きく寄与するのが「合理的配慮※」です。ここでは、当社の合理的配慮の一例についてご紹介いたします。

社員の方に高品質な業務を遂行してもらうために、気を配っていることについて教えてください。

なお、PC事業部では直近3年間で退職者数が0であり、ここから社員と担当業務とがマッチしていることが窺われます。

これは障がい者の適性に気が付いていないだけだと思います。知識と経験のある管理者が彼らに合わせた手順書とチェックシートを用意し、サポートする体制を構築すれば、高い品質で作業を実施してもらうことができるのです。

また、現在のコロナ禍によって、山九グループの社員の多くが在宅ワークとなり、会社と自宅の2か所でパソコンを使用するようになりました。ここで、PC事業部には多くの業務が発生し、山九グループに多大な貢献をしたことを付け加えていただきます。

障がい者雇用においてPC系作業を担ってもらっている会社はそれほど多くはないと思いますが、これは障がい者の適性に気が付いていないだけだと思います。知識と経験のある管理者が彼らに合わせた手順書とチェックシートを用意し、サポートする体制を構築すれば、高い品質で作業を実施してもらうことができるのです。

※障がい者にとっての社会的障壁を取り除くために必要な便宜や配慮のこと

●解決するための配慮
ウエスの大きさを決め、しっかりと絞った状態の重さを量るようにはしました。さらに、量り針で重さが表示され、「ここからここまで」と感覚的に分かるようにしたかったので、少しの重さでも針が動く、郵便物の重さを量る「レタースケール」を採用しました。量りの盤面は専用の物に作り替え、必要のない情報を全てなくし、ウエスとスポンジ専用としました。

●起こった問題
リユースするパソコンをウエス(布巾)で拭く際、ウエスが絞り切れておらずパソコンの液晶画面などに水が入ってしまい故障してしまう事がたびたびありました。普段から作業をしている社員は問題なかったのですが、実習生がくると、時折こういった事象がおきていました。実習生に「ちゃんとウエスを絞りましたか?」と聞くと「絞りました」と返事が帰ってきますが、水滴が垂れていました。

〈合理的配慮事例①〉
布巾がしっかりと絞られているか、一目で判断するために

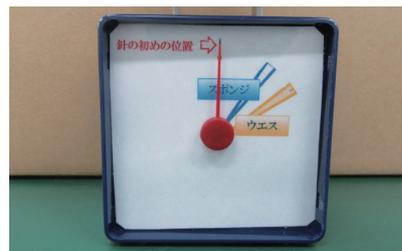
様々な業務上の工夫（合理的配慮）の一例



ケガのしやすいカッターには、刃の部分にテープを巻いて安全性をアップ。



パソコンからの抜き忘れを防止するためのマーキング付きSDカード。



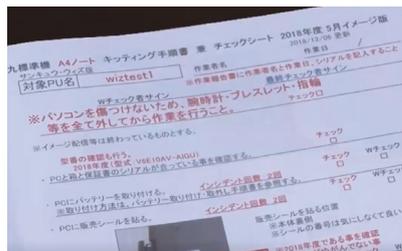
ウエスとスポンジの重量の許容範囲を見える化したPC 掃除用計り機（前頁参照）。



指にはめ、なぞるだけで切れる安全性の高いカッターも採用。



荷物の運搬中の接触事故を未然に防ぐため、台車には鈴が付いている。



ミスが発生しないよう、明確に作業の手順を示した手順書兼チェックシート。

社員には「生きる力」を育んでもらいたい

＜合理的配慮事例②＞
幻聴が聞こえる社員

● 起こった問題

作業環境については幻聴が聞こえるという社員がいました。例えば、「社員の〇〇さんが自分の事を悪く言っているのが聞こえる」と言ったりしていました。

● 解決するための配慮

周りの音を遮る「ノイズキャンセリングヘッドホン」を用意し、さらにノイズキャンセリング機能だけでは足りないときは、音楽を聴きながら作業をしてもう一つにしました。

業務遂行上の合理的配慮に加え、社員の皆さまに対する「想い」を教えてください。

当社には「ネアカ」「ノビノビ」「ヘコタレス」という標語があります。社員にはが仲間と力を合わせて仕事を進めていきながら「明るく」「ノビノビ」行動し働くことのすばらしさを発し、少々

の問題・困難にも「ヘコタレス」、仲間と共に乗り越えて仕事を続けることで成功体験を積み重ねていくと欲しているのです。そしてなによりも、社会の一員として自信をもって「自らの人生を歩む力」「生きる力」を育んでもらいたいのです。

この想いを表現する取り組みが、コロナ禍にありました。本社営業所にはPC事業部の他にも、様々な業務を実施しているのですが、その中の一つが「サンキユウ・カフェ」です。山九本社ビル内で、グループ社員の憩いの場として喫茶店を運営しており、社員がコーヒーを淹れる等の業務に従事していたのですが、コロナ禍でこれがお休みになってしまいました。サンキユウ・カフェで働く社員も在宅勤務となったのですが、しばらくして社員が様々な課題を抱えだしてしまいました。そこで、ZOOMでのミーティングを活用し、課題を解決すべく取り組みを行いました。ここでは、その取り組みの一例をご紹介します。

今回の取材は ZOOM を活用して実施



左から湯本社長・PC 事業部 設楽茜さん・PC 事業部 部長 池田泰明さん

● 課題例①
生活のリズムが乱れてしまう

←
● 解決策例①
1日に2回、ZOOMによるミーティングを開催

● 課題例②
自信を喪失してしまう

←
● 解決策例②
全メンバーの良いところ、自分の良いところを発表

サンキュウ・ウィズのその他業務内容一例

◆本社営業所



清掃業務

山九本社ビル館内のバキューム清掃や屋外清掃、水拭き、廃棄物の分別回収などを担当。



メール集配業務

国内のみならず、海外も含めた支店、事業所、グループ会社からのメール便仕分発送や館内での集配を実施。



巡回サービス業務

館内のコピー機、複合機へ用紙補給を行う巡回サービス。3人1組で各フロアをまわり、消耗資材を補充。



シュレッター業務

機密文書のシュレッター処理のため、館内を巡回して定期回収。確実な裁断処理業務を実行。



事務補助業務

山九本社の各部門などで事務補助作業を担当。国際物流部門では難易度の高い海外取引関係の事務補助業務を任されている。



会議室クリーニング

勝どき本社ビルの各会議室、応接室のクリーニングを実施。

◆北九州営業所



所長と6名の社員でパソコンのデータ消去、データ処理、テキスト印刷、ファイル作成、スキャニング、シュレッター裁断などを実施。

◆平戸営業所



4名の社員で経営管理データ入力作業や、施設管理業務などを実施。

すると、**工夫次第で障がい者雇用が成功**という事例を見て欲しい

まずは、2021年8月に竣工される「山九九州ビル」にて、現在、本社営業所で提供している

企業としての、今後のステップアップのビジョンを教えてください。

実行しているのです。

このように、当社では社員が毎日明るく元気に過ごしているため、何が出来るかを考え、実行しているのです。

●課題例③
体力の低下

← ●課題例④
人前で話す機会がなくなった

← ●解決策例③
ZOOMでのミーティングを活用した簡単なエクササイズ

●解決策例④
ZOOMでの意見交換の場を多く設けた

加えて、次のようなことも考えています。パソコン系の業務は、将来、障がい者雇用のスタンダードな業務の一つになるでしょう。しかし、現在、障がい者を雇用したいけれど、業務の切り出しに悩んでいる企業様は多いと思います。そのような方々に、当社を見学に来ていただき、「工夫次第で障がい者雇用はうまくいく」という事例を見ていただきたいと考えています。さらに、実際にパソコン系の業務に取り組んでみたいという企業様と当社が提携し、共に新しい障がい者雇用のスタンダードを創り出していくといったようなビジョンも描いております。

（イコウ編集部より）
サンキュウ・ウィズ様への見学や障がい者雇用における提携に関するお問合せは、巻末記載のイコウ編集部までお願いいたします。

加えて、次のようなことも考えています。パソコン系の業務は、将来、障がい者雇用のスタンダードな業務の一つになるでしょう。しかし、現在、障がい者を雇用したいけれど、業務の切り出しに悩んでいる企業様は多いと思います。そのような方々に、当社を見学に来ていただき、「工夫次第で障がい者雇用はうまくいく」という事例を見ていただきたいと考えています。さらに、実際にパソコン系の業務に取り組んでみたいという企業様と当社が提携し、共に新しい障がい者雇用のスタンダードを創り出していくといったようなビジョンも描いております。

加えて、次のようなことも考えています。パソコン系の業務は、将来、障がい者雇用のスタンダードな業務の一つになるでしょう。しかし、現在、障がい者を雇用したいけれど、業務の切り出しに悩んでいる企業様は多いと思います。そのような方々に、当社を見学に来ていただき、「工夫次第で障がい者雇用はうまくいく」という事例を見ていただきたいと考えています。さらに、実際にパソコン系の業務に取り組んでみたいという企業様と当社が提携し、共に新しい障がい者雇用のスタンダードを創り出していくといったようなビジョンも描いております。

加えて、次のようなことも考えています。パソコン系の業務は、将来、障がい者雇用のスタンダードな業務の一つになるでしょう。しかし、現在、障がい者を雇用したいけれど、業務の切り出しに悩んでいる企業様は多いと思います。そのような方々に、当社を見学に来ていただき、「工夫次第で障がい者雇用はうまくいく」という事例を見ていただきたいと考えています。さらに、実際にパソコン系の業務に取り組んでみたいという企業様と当社が提携し、共に新しい障がい者雇用のスタンダードを創り出していくといったようなビジョンも描いております。

加えて、次のようなことも考えています。パソコン系の業務は、将来、障がい者雇用のスタンダードな業務の一つになるでしょう。しかし、現在、障がい者を雇用したいけれど、業務の切り出しに悩んでいる企業様は多いと思います。そのような方々に、当社を見学に来ていただき、「工夫次第で障がい者雇用はうまくいく」という事例を見ていただきたいと考えています。さらに、実際にパソコン系の業務に取り組んでみたいという企業様と当社が提携し、共に新しい障がい者雇用のスタンダードを創り出していくといったようなビジョンも描いております。

加えて、次のようなことも考えています。パソコン系の業務は、将来、障がい者雇用のスタンダードな業務の一つになるでしょう。しかし、現在、障がい者を雇用したいけれど、業務の切り出しに悩んでいる企業様は多いと思います。そのような方々に、当社を見学に来ていただき、「工夫次第で障がい者雇用はうまくいく」という事例を見ていただきたいと考えています。さらに、実際にパソコン系の業務に取り組んでみたいという企業様と当社が提携し、共に新しい障がい者雇用のスタンダードを創り出していくといったようなビジョンも描いております。

加えて、次のようなことも考えています。パソコン系の業務は、将来、障がい者雇用のスタンダードな業務の一つになるでしょう。しかし、現在、障がい者を雇用したいけれど、業務の切り出しに悩んでいる企業様は多いと思います。そのような方々に、当社を見学に来ていただき、「工夫次第で障がい者雇用はうまくいく」という事例を見ていただきたいと考えています。さらに、実際にパソコン系の業務に取り組んでみたいという企業様と当社が提携し、共に新しい障がい者雇用のスタンダードを創り出していくといったようなビジョンも描いております。

株式会社サンキュウ・ウィズ

（本社営業所）〒104-0054 東京都中央区勝どき 6-5-23 / TEL：03-3536-3251

（北九州営業所）〒804-8538 福岡県北九州市戸畑区中原先の浜 46-51 / TEL：093-882-3939

（平戸営業所）〒859-5121 長崎県平戸市岩の上町 744 / TEL：0950-23-3939

<https://sankyu-with.co.jp/>





いこう！就労移行支援事業所へ！

訓練時間は集中し、休憩時間はにぎやかに。メリハリが、訓練の効率をグンと上げる。



明るく朗らか、多彩な経歴を持つ支援員 複合商業ビル内に位置する事業所



<今回お伺いした事業所>



(福島県いわき市)

アフレッシュいわき

利用者本人とそのご家族を温かく包む

全国の就労移行支援事業所では、利用者の心身の健康維持と就労に向けた技能取得、安定した生活リズムの確保など、多様なニーズに応えるサービスを展開しているが、そこにはやはり事業所ごとの特色や魅力がある。本コーナーでは、実際に事業所に訪問し、見て、聞いて、触れて、感じたことをレポートする。

全ては人に対する想いから

福島県最大の面積と人口を保有するいわき市において、コロナ禍前の2019年9月に開所したのがアフレッシュいわき。この事業所は、施設長の永山牧子さんの想いから始まった。

「私は以前から幼稚園の先生をしたリ、介護の仕事をしていたり、人の支援をするような仕事が好きでした。そして、今度は障がい者支援がしたいと思い、当事業所を設立したのです。今思えば、私が幼稚園の時に弟が生まれ、親をとられてしまったと感じたのでしょう、登園拒否になってしまったのです。その時、園長先生が『マニキュアつけてあげるからおいで』と言ってくれて、再び登園するようになったのです。これが記憶に残っていて、(背中をそっと押す存在)に対する憧れがあったのかもしれない」(永山施設長)

ご家族の支援にも注力

できるだけ多くの人を支援したいという永山施設長の想いを汲んだアフレッシュいわきでは、利用者さん本人のみならず、そのご家族も積極的に支援をしている。



取材に応じてくれた永山施設長(右)と渡邊支援員(左)



清潔で落ち着いた訓練環境

「例えば、利用者さんの調子が優れない時、ご家族はどう接したら良いかわからない場合があります。そのような際は当事業所にご相談いただけますし、相談を受けた私たちは『皆様同じような悩みがあります。一人ではありません。私たちが傍にいます』とお伝えします。そうすると、多くのご家族は安堵の表情を見せてくれます」(同)

ご家族は、支援の対象という位置づけだけでなく、利用者さんの就職を支援するパートナーでもある。訓練時間以外の日常生活においても、いかに生活のリズムを整え、就労へのモチベーションを高めていくか。そのフォローをしてもらうのだ。もちろん、フォロー内容に関しては丁寧にアドバイスをします。

日々行われるのは目的意識のある訓練

就職という目的をしっかりと見据えた訓練内容も、非常に工夫が凝らされていて効果的だ。例えば、名物ワークである「ペン字写経」は、採用担当者から印象の良い手書きの履歴書を綺麗に書く訓練になると共に、あたかも写経のように心を落ち着け、安定させる効果がある。また、怒りの感情をコントロールする「アンガーマネジメント」では、日々の生活におけるストレスを軽減させると共に、就職後、長く働く

ためのコツも伝達している。「もし就職後に納得できないことがあっても、まずは怒りを鎮めて、落ち着いて、相談してね」と。就職から定着支援までの道筋も、訓練時に描かれているのだ。さらに、利用者さんの興味のある事柄をビジネススキルアップに繋げることもある。ある利用者さんに、大好きなマンガ作品である『鬼滅の刃』のプレゼンテーションをパワーポイントで作ってもらったところ、見事な出来栄であり、その発表も上手に行ってくれたのだ。なお、その発表をご家族にも見てもらったところ、非常に感動をされていたという。

楽しみながら一緒に成長したい

利用者さんに対するスタッフの接し方の基本は、「同じ」であること。人気がプログラムである「一般教養訓練」では一緒に「忘れかけている分数の割り算」にチャレンジし、休み時間には一緒にワイワイと雑談に花を咲かせる。悩みがあれば「私も辛いけど、笑って生きているよ」と利用者さんに語り掛ける。そこにあるのは、役割分担としての「支援」と共に成長し続けるための「共生」や「協力」の関係なのだ。

事業所お問合せ先情報

●アフレッシュいわき

福島県いわき市中央台飯野
4-2-4 いわきニュータウン
センタービル 3F

※駐車場あり

※JR いわき駅、小名浜方面
より路線バスあり

TEL : 0246-88-6431

受付時間 : 9:00-18:00

<https://afresh-iwaki.jp/>



わたしたち！就労移行支援事業所です！

毎号ピックアップして、全国の社会福祉支援研究機構加盟の事業所をご紹介します。

～Laugh for family～笑顔あふれる毎日がいい感じ

ラフィオ熊谷（埼玉県）



埼玉県熊谷市銀座 2-33
熊谷クレセントビル 2F

◆TEL 048-577-8631
◆E-MAIL info@lafio.jp

<https://lafio.jp/>

これが事業所の名物ワーク！

自律神経を整えるヨガ講座を毎週開催！

体力アッププログラムのウォーキングや就労に役立つビジネスセミナーなど毎日実施しております。



障がいをお持ちの方へのメッセージ

ラフィオ熊谷では、1人ひとりに合わせたプログラムで就労に向けてのサポートを行っています。こまめな面談の実施で、小さな不安が大きくなる前に一緒に考え解決！就労した際に役立つ『人間力』をラフィオ熊谷で身につけていきましょう。

笑って元気に！メリハリで集中

シャローム浦和（埼玉県）



埼玉県さいたま市浦和区高砂
2-6-18-303

◆TEL 048-827-1700
◆E-MAIL urawa@shalom-or.jp

shalom-jp.org

これが事業所の名物ワーク！

円卓コミュニケーション

美味しいお菓子を食べながら誕生者や新しい仲間の紹介やイベント紹介・ゲームを楽しみます。



障がいをお持ちの方へのメッセージ

人はみんなデコボコです。そのデコボコを元気に変換させたり、少し小さくできるように、様々なスキルアップ講座やグループワークを実施しています。お一人おひとりが、より自分らしく歩めますよう、お手伝いさせていただけたらと思います。

あなたの働きたいを応援します！

Let's 大正（大阪府）



大阪府大阪市大正区三軒家東
1-12-27
アドヴァンスライフ2F

◆TEL 06-6553-7716
◆E-MAIL lets-taisho@arrow.ocn.ne.jp

<http://liimo.lemonkai.social/taisho/>

これが事業所の名物ワーク！

コミュニケーションワーク

働く上で欠かせないコミュニケーション能力を向上させるためのプログラムを多数実施しています。



障がいをお持ちの方へのメッセージ

まずは自分を大切に、そして人を大切にみんなが心軽やかに笑顔で過ごしたい。なりたい自分になる為に何をどのようにしたらいいかを一緒に考え、寄り添い、支え、時に見守り。なりたい自分分からない時はお話を聞き、自分探しのお手伝いをさせて頂く。少しでも心が元気になるように、日々お一人お一人と向き合っております。

フィン大橋で今よりも輝いた自分になる

フィン大橋（福岡県）



福岡県南区大橋 1-20-19
朝日ビル大橋 7F

◆TEL 092-511-7701
◆E-MAIL info@fin-ohashi.com

<https://www.fin-ohashi.com>

これが事業所の名物ワーク！

ニュースピックアップ

ZOOM で気になる時事を話題にしながらコミュニケーションスキルを向上させるプログラムです。



障がいをお持ちの方へのメッセージ

何か新しいことを始めようとする時、人は誰でもストレスがかかります。否定的に捉えるのではなく、そんな自分自身を素直に受け止めて、まずはゆっくり慣れていくことから…。焦らず慌てず少しずつ前に進んで、落ち着いたらまた新しいことに挑戦してみましよう！

折り句コンテスト結果発表

Oriku Contest

イコウ<2021年新春号>にてご案内した「折り句コンテスト」にたくさんのご応募をいただき、誠にありがとうございました。ここでは、読者の皆さまの素晴らしい作品の中から、<手書き部門><テキストデータ部門>に分けて3作品ずつ表彰します。

折り句コンテスト開催団体

<主催>  一般社団法人社会福祉支援研究機構 <協賛>  日本折り句協会 <http://www.orioku.or.jp/>

手書き部門

折り句作家 MIKAKO賞『だいすき』



南香織さん

(ラ・レコルト枚方 / 大阪府)

<表彰の言葉> 優しくて色鮮やかなデザインと言葉の一つ一つが丁寧で、あたたかい気持ちが伝わってきます。『だいすき』と一番伝えたい相手がお母さん、こんな風に素直に思いを手渡す事が出来る親子は本当に素敵だなと思いました。

※当誌の題字も書いてくれている、折り句作家 MIKAKO さんについては P12 をご覧ください。

社会福祉支援研究機構 理事長賞『さくら』
照井彩夏さん (ティオ森下 / 東京都)



<表彰の言葉> はじめに、さあ！と呼びかけているのが親近感を感じます。桜と富士山、太陽の絵が元気を届けてくれ、言葉も前向きで勇気もらえる、まさに春のこの季節にピッタリの折り句ですね。

イコウ 編集長賞『ほしのおうじさま』
こじこじさん (ティオ西葛西 / 東京都)



<表彰の言葉> 本当の気持ちをしっかりと書いてありながら前向きさも感じられる折り句で、可愛い星の王子さまの絵と言葉のチョイスが合っています。『まあ、いいか』と考えることは大事だと思いついで終わり方がいいなと思いました。

テキストデータ部門

折り句作家 MIKAKO 賞 『コロナに勝つ』

角田ももさん (ティオ西葛西 / 東京都)

こんな毎日
 るくでもない
 なげいてばかりじゃつまらない
 にっこり笑顔で
 かがやく明日を
 つくり出そう

〈表彰の言葉〉 コロナに勝つ！という思いがしっかりと伝わってくる折り句で、長いまくら（頭文字）を上手に使い作られていますね。今の世の中を表していて、みんなの思いを代弁し、前向きに勇気づけてくれているところがステキだなと思いました。

社会福祉支援研究機構 理事長賞『ゆめかなう』 カップパさん (リセル布施 / 大阪府)

ゆうきだし
 めざす未来に
 かけて行く
 ながい道でも
 うち勝つ夢をもつ

〈表彰の言葉〉 希望に溢れている力強い折り句で、『目指す未来にかけて行く』というフレーズから勢いも感じ、周りの人にもパワーを届けてくれる折り句だなと思いました。夢を持つ人たちにぜひ読んで頂きたい折り句ですね！

イコウ 編集長賞『かんしゃ』 Y.K さん (アスミル大田原 / 栃木県)

かこなんて気にしない
 うんでくれたこの命
 しっかりと前だけを見つめ
 やく動した人生を歩む

〈表彰の言葉〉 前向きに人生を歩んで行こうという強い気持ちが伝わってくる作品です。「やく動」という言葉がイキイキとしていて、作品に動きと輝きを与えていると思いました。

各賞の受賞者の皆さまには、MIKAKOさんの折り句グッズを進呈いたします。

スマホで！ カメラで！『イコウ！春の写真コンテスト』のご案内

日頃通っている事業所やあなたのお住いの街の一コマを全国の方々に写真で紹介してみませんか？

❖テーマ

主催：SSO 一般社団法人社会福祉支援研究機構

あなたの通う事業所のある街の一コマ～ココロがときめいた身の回り被写体を切り取ってみてください～

❖募集部門

- ①スマートフォン（スマートフォン、タブレット）部門
- ②デジタルカメラ（一眼レフカメラ、コンパクトカメラ等）部門

❖賞および賞品

- 審査委員長賞（各部門1名）
 - 社会福祉支援研究機構 理事長賞（各部門1名）
- ※受賞作品に審査委員長からのコメントを添えて、額に入れて進呈いたします。

❖募集期間

2021年4月1日（木）～2021年5月15日（土）16時

❖応募方法

作品に作品名と氏名（ペンネーム可）を添えて、ご契約の就労移行支援事業所（社会福祉支援研究機構加盟）にご提出ください。
 ※本誌に掲載させていただく場合は、事前にご連絡いたします。

❖結果発表

本誌イコウ次号＜第3号＞の誌面にて受賞者を発表いたします。



＜事前講習イベントのご案内＞

※スマホでも一眼レフカメラでも参加可

審査委員長・熊切大輔先生による
「スマホでも楽しめる写真講座」

2021年5月3日（月・祝）13：00～13：50

実施方法：ZOOM（ウェビナー使用）

講師：熊切大輔先生

（公益社団法人日本写真家協会（JPS）理事）

※詳細は事業所内掲示のご案内等でご確認ください。



※一眼レフカメラで撮影した熊切先生の作品



最新の取り組みのご報告

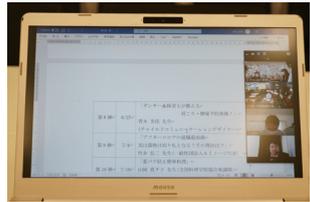
一般社団法人社会福祉支援研究機構

第6期総会を開催

令和3年1月22日(金)、衆議院第二会館において、当機構の第6期総会を開催しました。本年は新型コロナウイルスの影響により、ZOOMを活用して執り行われました。



総会に先立ち、厚生労働省 障害保健福祉部 障害福祉課 就労支援専門官 井上量様より、『就労移行支援事業所の現状と今後』という演題で基調講演を行って頂きました。



その後、第六期の事業報告並びに収支決算第七期の事業計画並びに収支予算などを審議可決いただき総会を終えました。

スペシャルプログラム「繋がっているよ!笑顔になろうよ!」

『折り句を描こう!』を開催

当機構では、コロナ禍中において自宅に居ながらも ZOOM で参加することのできるスペシャルプログラム「繋がっているよ!笑顔になろうよ!」を2020年5月から配信していますが、2021年2月6日(土)には、折り句作家のMIKAKOさんを講師に招き、『折り句を描こう!』を開催しました。



▲▼プログラムでは、MIKAKOさんと一緒に折り句づくりを体験しました。

▲MIKAKOさんは、折り句の作り方のポイントや鑑賞の仕方を紹介してくれました。



近日の開所情報 2021年3月1日現在 63事業所

神奈川県大船市にパスセンター大船が開所しました。パスセンターとして4番目、当機構として63番目の加盟事業所となります。

—2021年3月開所— ◆パスセンター大船◆



浅岡徹施設長(一番左)とスタッフの皆さま

神奈川県鎌倉市岡本二丁目1番10号
プロシードビル3階B号室
<https://ofuna.passcenter.jp/>
TEL :0467-73-7199

一般社団法人 社会福祉支援研究機構
加盟就労移行支援事業所(全国63事業所)

今後も日本各地で開所・加盟が
予定されています。

全国に
応援の輪が
広がっています!

2021年3月1日現在



❖題字の作者



1981年山口県岩国市生まれ。18歳の時イギリスに短期留学。路上アーティストに感銘を受け「どこかで誰かの力になりたい」と思い、OLのかたわら活動を続け25歳で出版を機に独立。その後、東京に拠点を移し、ニッポン放送出演やラジオパーソナリティーなどを務め、気持ち伝わる筆ペン講座や講演活動を行い、活動の場を広げている。2011年より全国1万人折り句キャラバン〜10代の人々と折り句でありがとうを伝えよう〜をスタート。

MIKAKO ポエムピクチャーアーティスト / 折り句作家

❖誌名『イコウ』について

本誌名『イコウ』には、就労移行支援事業所の「移行」やポジティブかつアクティブな「行こう!」というフレーズからのイメージに加え、読者の皆さまがほっと一息つくことのできる「憩う」タイミングで読んで欲しいという想いが込められています。ぜひ、末永くご愛読いただければ幸いです。



就労移行支援事業所の利用者さんの作品を募集しています

『イコウ』では、皆さまからの次のような作品を募集しています。

写真（スマートフォンでの撮影可） / イラスト（手書き・グラフィックデータ問わず） / 川柳 / 俳句 / 短歌 など

ご応募いただいた作品は、本誌表紙や誌面上でご紹介いたします。

※ご応募作品数によっては、掲載できない場合もございます。作品はイコウ編集部のメールアドレスまで「データ形式で」お送りください。
※作品には作者名（ペンネーム可）を添えてご応募ください。就労移行支援事業所による利用者作品の一括応募も可です。

❖イコウ-IKOU!- 編集部のご案内❖

❖社会福祉支援研究所株式会社内イコウ編集部 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-4-21 サンパーク高田馬場109❖
発行人：佐野敏夫 / 編集長：大槻一敬 / 副編集長：古澤和也
TEL：050-5437-2755 / E-MAIL：hensyuubu@social-so.net

社会福祉支援研究機構の目指す「就労移行支援」

①一人でも多くの“一般就労”を実現

②最適、最短の長期の“一般就労”を実現

③“一般就労”実現の輪を全国に

資格合格実績累計
令和2年6月30日時点
4,304名合格

目指せる資格は70種類以上 ＜目指せる資格一例＞

- ❖P検(ICTプロフィエンス検定協会)❖ ❖ビジネス法務基礎★
 - ❖ビジネスプレゼンテーション基礎★ ❖メンタルヘルス基礎★
 - ❖パーソナルキャリアリスト検定 ❖ビジネス実務マナー3級❖
 - ❖秘書検定❖ ❖サービス接遇検定❖
 - ❖ビジネス文書検定❖ ❖ビジネス実務法務検定試験
 - ❖色彩検定3級❖ ❖コミュニケーションリーダー2級★
 - ❖ピアカウンセラー★ ❖コミュニケーション基礎★
 - ❖TECC(中国語コミュニケーション検定)
 - ❖ナラティブメディエーター講座
- ★…試験免除プログラム対象資格 ❖…事業所内受験対象資格

就職実績
平成31年4月1日
} 令和2年3月31日
443名就職



一般社団法人
社会福祉支援研究機構

<https://social-so.net/>

